

令和3年度千葉市芸術文化振興事業補助金交付決定事業

おゆみ野文化祭 2021



写真:吉田孝徳

2022年 3月 12日 (土) 11:00 ~ 17:00
13日 (日) 9:00 ~ 15:00

鎌取コミュニティセンター

新型コロナウイルス感染拡大のため、2020年度はおゆみ野文化祭の開催を断念しました。
まだ収束にはいたりませんが、文化の芽を絶やさないとの思いで、規模は縮小しますが
2021年度おゆみ野文化祭を開催することにしました。引き続き感染予防対策へのご協力を
よろしくお願いいたします。また感染状況によっては中止する場合がございます。ご了承ください。

ぜひお楽しみください



主催：アートタウンおゆみ野

アートの広場

3月12日(土)11:00~17:00・13日(日)9:00~15:00



① 吉川昭美 (切り絵)

和紙やケント紙をカッターで切り、スパッタリングという手法で色付けした『切り絵絵画』です

② ほたる書道会

春をテーマとした俳句や短歌、また好きな言葉や格言を選び、それぞれが個性ある作品を目指しました



③ おゆみ陶房

無心に土に向き合い、思いを込め作り上げた様々な陶器をお楽しみください



④ 工藤ゆかり

(アーティフィシャルフラワー)

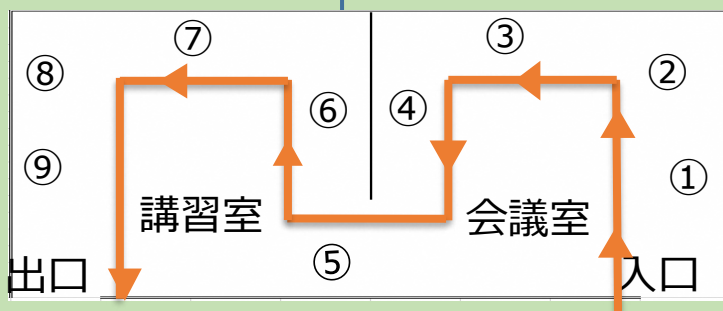
枯れないお花でガーデニングを楽しむように自由な発想でアートを楽しみます



⑤ うつしの会

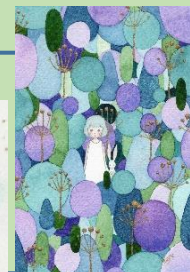
(草月流生け花)

「うつしの会」の発足は今から33年前です。私の雅号「映春」の「映」を「うつし」としました。花々との会話をお楽しみください



⑥ 木曜日(絵画)

水彩を中心に、日常と想像の間にあるような心象風景を前後の物語が浮かぶような余白と季節感を大切に描きます



⑦ 吉田孝徳(写真)

カメラを持ってから被写体は変わっても70年以上撮影は続いています。鳥を撮る時は、驚かせないことと光を大切に心がけています



⑧ Hisako&Yoshiko (油絵)

Hisako(平田久子)もYoshiko(岡田芳子)も二十数年風景画などを描いてますが今はそれぞれ自然や花に凝っています



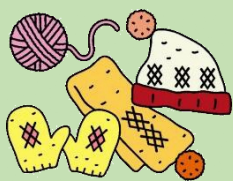
⑨ Atelier筆遊び (デザイン書道)

日本の言葉の響き、四季の移り変わりを感じながら筆でデザインします。今回は『禅の言葉』



手づくり市

3月12日(土)11:00~15:00・13日(日)11:00~15:00 雨天中止



今年もステキな手づくり品で
いっぱい!

木製品・ビーズアクセサリ
手編み製品・クラフト作品
布製小物・手作り雑貨などなど



3F多目的ホール

親子で楽しくバルーンアート

3月12日(土) ①11:00~12:30 ②14:00~15:30

対象:

小学生以下の親子 各回 10組 参加費無料
参加整理券を30分前に3階で配布します



動物や花など簡単に作れるものばかりです。



2F サークル室

幻想的なブラックシアター

ブラックシアター (おはなしホテル) 12日(土): 活動紹介の展示
13日(日): 上演開始 11:00、13:00、14:30

黒いボードを舞台に、蛍光絵の具を塗った絵人形を、貼ったり、外したり、裏返したり、あちらこちらへ動かしながら演じる、**おはなしやうたあそび**です。

暗い部屋の中でブラックライトに照らされて色鮮やかに浮かび上がる絵人形たちは幻想的で、大人でも見ごたえがあり、静かな感動をもたらします。



縄文の生活はどんなだった?

紙芝居「貝塚ってなあに」 (加曽利貝塚ガイドの会)

13日(日): 11:20、13:20、14:30 (3F 多目的ホール)

加曽利貝塚を子供たちにも興味を持ってもらえるよう、若葉区の支援金で紙芝居を作りました。**縄文時代の自然と共存した生活**から、現在に問題を提起します。

私たちボランティアの会は、加曽利貝塚博物館のガイドと加曽利貝塚春まつり・秋まつり・文化祭、縄文ひろばのイベントで活動し、若葉区民祭りやモノレール祭りなどで加曽利貝塚を宣伝しています。(会員数53名)



2F 集会室

おゆみ野の自然に触れよう

活動内容のパネル展示、ネイチャークラフトなど
(おゆみの道・緑とせせらぎの会)

3月12日(土)11:00~17:00・13日(日)9:00~15:00

「おゆみ野に残された自然を壊すことなく次の世代に引き継ぐこと」をミッションとし、**季節とともにうつりゆく街の中の自然**に接し、楽しみ、心安らぎ、いろいろな生きものについて学ぶことができる環境の実現を目指して活動しています。たくさんの方の汗と知恵が必要です。参加をお待ちしています。(会員数39名)



3F 多目的ホール

縄文時代のおゆみ野の社会と生活とは?

講演「おゆみ野タイムトラベルー定住をはじめた縄文人とSDGsー」
(西野雅人 千葉市埋蔵文化財調査センター所長)

13日(日) 12:30~ 千葉市歴史YouTube放映、13:00~14:30 講演、14:30~ 紙芝居

おゆみ野は遺跡の宝庫です。旧石器時代から江戸時代まで、この地に住んだ先人たちが過ごした悠久の時間が刻まれており、7つの大型貝塚は世界に誇り得るおゆみ野の文化遺産です。今回は、世界遺産など話題の多い縄文時代を取り上げ、**5,000年前に定住をはじめた縄文人が、どのような工夫を重ねて持続可能な社会を作ったか**をお話します。

